

愛媛県立医療技術大学研究データポリシー

令和7年4月1日

(目的)

- 1 愛媛県立医療技術大学（以下「本学」という。）において健全な学術研究・教育活動を実践し、社会的責務を果たすために、本学の研究活動の過程で生み出される研究データの適切な管理、公開及び利活用に関するポリシーを以下のように定める。

(定義)

- 2 このポリシーにおいて「研究データ」とは、本学における研究活動の過程で収集又は生成された情報をいう。

(原則)

- 3 研究データの管理、公開及び利活用の方法は、原則として、研究データを収集又は生成した研究者が、その研究データの管理を行う権利と責務を有していることを認める。

(研究者の責務)

- 4 研究者は、研究データを適切に管理し、可能な限りそれを公開し、その利活用を促進するものとする。

(大学の責務)

- 5 本学は、研究データの管理、公開及び利活用を支援し、環境整備に努める。

(見直し)

- 6 このポリシーは、見直しを行う必要性の有無を適時検討し、必要があると認めた場合にはその見直しを行う。

附則

このポリシーは、令和7年4月1日から施行する。